

2023年度 講師育成講座(基礎研修) ご案内

～研修講師をめざす産業カウンセラーの方へ～

<ご注意>

本案内に記載のとおり、2023年度の講師育成講座は基礎研修対象の全10講座を開催いたします。なお、2024年度講師育成講座は「講師の役割、心構え、能力要件」と「講師に関する法令」に関する講座2講座のみを開催し、他講座に関しては代替となるシニア育成講座での受講となります。

研修講師へのステップ

講師育成講座は、企業等から依頼された研修目標に対し、依頼元のニーズに応えられる研修講師としての能力を育成する講座です。支部の受託講師を目指す方は、研修部が行う「講師育成講座（基礎研修）」→「講師育成講座（能力向上研修）」→「実践力向上研修・審査（事業推進部主催）」を経て研修講師の資格を得ることができます。

基礎研修
(10講座)

産業カウンセラーの活動領域に関する次の(a)~(j)の理論・技法・対応要領について講義及び研修講師としての役割と活動を理解する内容です。

(a)講師の役割・心構え・能力要件 (b)講師に関連する法令
(c)ストレスチェック制度 (d)メンタルヘルス対策の法的根拠 (e)メンタルヘルス対策
(f)精神医学の基礎知識 (g)ハラスメント知識と対策 (h)コミュニケーション理論
(i)グループファシリテーション (j)キャリア理論とキャリア開発

能力向上研修
(3回研修)

研修講師として依頼ニーズに応じた企画書や研修資料が適切に作成でき、研修の実践ができる能力の習得を目標にしています

開催日 2023年11月26日、12月17日、2024年1月14日

実践力向上研修・審査
(事業推進部主催)

研修講師

講師育成講座(基礎研修)開催要項

開催日時

1科目2時間～6時間と異なりますので講座概要で開始時間をご確認ください。

会場

ZOOMによるオンライン講座

定員

各回50名(先着順受付、最低催行人数12名～18名)

受講対象

どなたでも受講できます。

受講料

講座時間数、協会会員、非会員で異なります(講座概要参照)

ポイント

各日ポイント(日本産業カウンセラー協会 会員)(産業カウンセラー協会の規定による)

申込方法

関西支部ホームページの各講義・講座情報一覧を選択しWebより申し込みをしてください。

修了要件

10テーマの受講かつ1講座あたり80%以上の出席があること

その他

講師育成能力向上研修に進むための基礎研修の受講期限は5年間です。能力向上研修の申込みにあたっては、基礎研修10テーマの受講証明書が必要です。最少催行人数に満たない場合は開催中止になることがあります

- ご提出いただいた個人情報、本講座の運営・連絡以外には使用いたしません。
- 当日の講座会場への連絡はできません。平日9時～17時に事務局にお願いします。

講師育成講座（基礎研修）

| | 2023年度講座 | 講師 | 時間数 | 基礎研修10テーマ | 代替 シニア講座 |
|--------------------------|---------------------------|---------|-----|-------------------|-------------|
| 5月13日(土) 10:00～12:00 | 講師の役割、心構え、能力要件 | 大槻富士恵講師 | 2時間 | <a>講師の役割、心構え、能力要件 | — |
| 5月13日(土) 13:00～16:00 | グループファシリテーション | 大槻富士恵講師 | 3時間 | <i>グループファシリテーション | No.18 |
| 6月3日(土) 13:30～16:30 | アサーション | 八巻甲一先生 | 3時間 | <h>コミュニケーション理論 | No.17 |
| 7月8日(土) 10:00～12:00 | 講師に関連する法令 | 高道正能先生 | 2時間 | 講師に関連する法令 | — |
| 7月8日(土) 13:00～15:00 | 「メンタルヘルス対策の法的根拠」 | 高道正能先生 | 2時間 | <d>メンタルヘルス対策の法的根拠 | No.20 |
| 7月29日(土) 10:00～12:00 | ストレスチェック制度～制度と実施マニュアルの理解 | 迫久美子講師 | 2時間 | <c>ストレスチェック制度 | No.20 |
| 8月5日(土) 10:00～15:00 | ハラスメントに関する法令とその事例 | 品田充儀先生 | 4時間 | <g>ハラスメント知識と対策 | No.20 |
| 9月2日(土) 9:30～16:30 | キャリア支援に活かすナラティブアプローチ | 宮城まり子先生 | 6時間 | <j>キャリア理論とキャリア開発 | No.9 |
| 10月7日(土) 9:30～16:30 | オープンダイアログ～対話から始める心理的アプローチ | 浅井伸彦先生 | 6時間 | <e>メンタルヘルス対策 | No.20 |
| 10月28日(土) 14:00～16:00 | 精神医学入門 | 稲田泰之先生 | 4時間 | <f>精神医学の基礎知識 | No.6 |

過去5年間の講師育成講座(基礎研修)①

| 講師育成講座 (基礎研修)10 テーマ | 2022年度各 テーマ該当講座 | 2021年度各 テーマ該当講座 | 2020年度各 テーマ該当講座 | 2019年度各 テーマ該当講座 | 2018年度各 テーマ該当講座 | 新シニア育成 講座科目 該 当講座 |
|---------------------------|---|--|--|---|-------------------------------------|---|
| <a>講師の役 割、心構え、能 力要件 | 【R06】講師の 役割、心構え、 能力要件 | 【R07】講師の 役割、心構え、 能力要件 | 【R12】講師の 役割、心構え、 能力要件 | | | |
| 講師に関 連する法令 | 【R08】講師に 関連する法令 | 【R11】講師に 関連する法令 | 【R23】講師に 関連する法令 | | | |
| <c>ストレスチ ェック制度 | 【R11】ストレス チェック制度 | 【R13】ストレス チェック制度 【J25】 【J32】 | 【J16】 | | | No.20 メンタル ヘルス支援体 制の実践的理 解(18時間) |
| <d>メンタルヘ ルス対策の法的 根拠 | 【R09】メンタル ヘルス対策の法 的根拠 【R13】メンタル タフネスとロゴ セラピー | 【R12】メンタル ヘルス対策の法 的根拠 【R25】知ってお くべき労働法 | 【R24】メンタル ヘルス対策の法 的根拠 | 【R08】現場で 活かせるメンタ ルヘルス対策 | | No.20 メンタル ヘルス支援体 制の実践的理 解(18時間) |
| <e>メンタルヘ ルス対策 | 【R01】家族療 法 | 【R09】ブリーフ セラピー | 【R05】家族療 法 | 【R01】エリクソ ンの発達理論 を学ぶ | カウンセリング におけるマイン ドフルネスのス キル | No.20 メンタル ヘルス支援体 制の実践的理 解(18時間) |
| | 【R04】オープン ダイアローグ | 【R02】現場のメ ンタルヘルス 対策～ロゴセラ ピーの活用 | 【R18】カウンセ リング実践の ためのマイン ドフルネス | 【R13】認知行 動療法入門編 | 臨床催眠療法 | |
| | 【R16】セルフケ ア自律訓練法 | 【R03】認知行 動療法基本編 +【R04】認知 療法応用編 | 【R02】セルフケ ア自律訓練法 | 【R14】カウ ンセリングで活 かす森田療法 | タッピングタ ッチ | |
| | 【R17】相談に 生かす睡眠障 害の基礎知識 | | 【R01】睡眠障 害 | 【R16】基礎から わかるトランス パーソナル心 理学とゲシュ タルト療法 | 認知行動療法 | |
| | 【R20】認知行 動療法 | | 【R08】認知行 動療法の基礎 | 【R18】カウ ンセリングに活 かすマイン ドフルネスの 理論と実践 | 事例で学ぶメ ンタルヘルス 対策 | |
| | | | 【R09】相談に 生かす認知行 動療法 | | 自律訓練法 | |
| | | | 【R10】本当の 幸せのつかみ 方～マズロー 理論を超えて | | ブリーフセラ ピー入門 | |
| | | | 【R26】森田療 法(理論編) | | | |
| | | 【R27】森田療 法(臨床編) | | | | |
| | | 【R03】ロゴセラ ピー(意味を軸 とする心理療 法) | | | | |

過去5年間の講師育成講座(基礎研修)②

| 講師育成講座 (基礎研修)10 テーマ | 2022年度各テ ーマ該当講座 | 2021年度各テ ーマ該当講座 | 2020年度各テ ーマ該当講座 | 2019年度各テ ーマ該当講座 | 2018年度各テ ーマ該当講座 | 新シニア育成 講座該当講座 |
|---------------------------|-------------------------------|--|---------------------------------|------------------------|--------------------|------------------------------------|
| <f>精神医学の 基礎知識 | 【R10】精神医学入門 | 【R08】精神医学入門 | 【R15】精神医学概論 | 【R07】精神医学概論 | 精神科で出される薬の話 | No6 臨床精神医学・心身医学の実務(6時間) |
| | 【R19】事例から学ぶ精神医学「摂食障害」 | 【R22】事例から学ぶ精神医学「発達障害」 | 【R21】事例から学ぶ精神医学「摂食障害」 | 【R09】精神科で出される薬の話 | 事例から学ぶ精神医学「感情障害」 | |
| | 【R22】事例から学ぶ精神医学「発達障害」 | 【R21】事例から学ぶ精神医学「気分障害」 | 【R20】事例から学ぶ精神医学「発達障害」 | 【R19】事例から学ぶ精神医学「不安障害」 | 事例から学ぶ精神医学「発達障害」 | |
| | 【R24】事例から学ぶ精神医学「境界性パーソナリティ障害」 | 【R19】精神科で出される薬の話 | 【R22】事例から学ぶ精神医学「適応障害」 | 【R20】事例から学ぶ精神医学「依存症」 | | |
| | 【R26】事例から学ぶ精神医学「強迫性障害」 | 【R20】発達障害支援者ツール (espis) 入門・基本 | 【R25】実務に活用できる精神医学 | 【R21】事例から学ぶ精神医学「発達障害」 | | |
| | | | 【R22】実務に活用できる精神医学(精神科医との意見交換) | | | |
| <g>ハラスメント 知識と対策 | 【R02】知っておきたいハラスメント | 【R15】知っておくべき労働法～知っておきたいハラスメント対策～ | 【R17】労働法シリーズ「ハラスメントに関する法令とその事例」 | | | No.20 メンタルヘルス支援体制の実践的理解(18時間) |
| | 【R14】判例から学ぶ就業規則とメンタル不調 | 【R25】知っておくべき労働法ーパワハラ対応とメンタル対応(休職から復職)ー | | | | |
| <h>コミュニケーション理論 | | | | 【R02】交流分析入門(基礎編) | はじめての交流分析 | No17 人間関係形成の実践的理解(6時間) |
| | | | | 【R03】交流分析入門(ゲーム・脚本分析編) | 交流分析で自己発見 | |
| | 【R05】交流分析で自己発見 | 【R06】交流分析で自己発見 | 【R06】交流分析で自己発見 | 【R04】交流分析で自己発見 | アサーティブコミュニケーション | |
| | 【R15】アドラー心理学 | 【R14】わかりやすいアドラー心理学 | 【R04】わかりやすいアドラー心理学 | 【R23】アドラー心理学入門講座 | | |
| 【R23】アサーション | 【R10】アサーション | 【R13】解決志向アプローチ入門 | 【R17】アサーティブコミュニケーション | | | |
| <i>グループファシリテーション | 【R07】グループファシリテーション | 【R16】キャリア支援に活かすナラティブアプローチ 基礎編 | 【R19】キャリア支援に活かすナラティブアプローチ 基礎編 | | | No18 ファシリテーションとグループワークの実践的理解(12時間) |
| | | 【R17】キャリア支援に活かすナラティブアプローチ 応用編 | | | | |

過去5年間の講師育成講座(基礎研修)③

| 講師育成講座 (基礎研修)10 テーマ | 2022年度各テ ーマ該当講座 | 2021年度各テ ーマ該当講座 | 2020年度各テ ーマ該当講座 | 2019年度各テ ーマ該当講座 | 2018年度各テ ーマ該当講座 | 新シニア育成 講座 該当講 座 |
|---------------------------|---------------------------------------|--|---|--|--------------------|--|
| <j>キャリア理 論とキャリア開 発 | 【R18】キャリア 支援に活かす ナラティブアプ ローチ | 【R16】【R17】キ ャリア支援に活 かすナラティブ アプローチ 基 礎編/応用編 | 【R18】キャリア 支援に活かす ナラティブアプ ローチ | 【R12】キャリア 支援に活かす ナラティブアプ ローチ | | No9 キャリア 形成支援の事 例検討および 実習(18時間) |
| | 【R21】キャリア 支援のための アセスメント | 【R18】キャリア 支援に活かす アセスメントⅡ (リアル開催) | 【R07】キャリア 支援に活かす アセスメントⅡ (リアル開催) | 【R06】カウンセ ラーとして知っ ておくべきアセ スメントツール | | |
| | 【R12】シュロス バーグの転機 理論 | | 【R14】発達障 害者の理解と キャリア支援を 考える | | | |
| | | | 【R16】キャリア カウンセリング と社会正義 | | | |